

地域おこし協力隊が行く!

Vol.22 March 2019

地域おこし協力隊とは、都市部の人材を地方の新たな担い手として受け入れ、地域活性化に向けた各種の支援活動等に従事し、あわせて定住・定着を図っていく制度です。任期は最大3年。この3月で3年の任期を満了する菊地夏代さんと、新たな活躍の場（田沢の民泊「清水さんの家」の管理）を見つけた福田明日実さんが、協力隊を卒業します。



菊地夏代(中心市街地活性化支援)

着任から3年後どのような自分であるのか、どのような活動をしていたのか全く想像もつきませんでした。中心市街地活性化という任務は、正直何をしたらよいのか、誰に相談すればよいのか、とまどばかりだった3年前を思い出します。「田中まちなかハロウィン」はカボチャの栽培指導から運搬、畑提供、装飾、田中商店街の皆さんなど市内中の方にお世話になり、「田中まちなかおけ屋敷」は田中公民館、東御清翔高校ボランティア部、地域の方々により想像以上の来場者でした。新イベントを始める難しさもありながら、地域の方々のご理解やご協力、何よりも心強い沢山の言葉をかけていただき感謝でいっぱいです。ありがとうございました。

福田明日実さん(観光プロモーション支援)

登山用品店で働いていた頃、初めて東御に来ました。山が好きで、自然に関わって暮らしたいと思っていた私にとって、ここは理想的な街に感じられました。実際に移り住んでみて、その想いは確信に。

この1年間、様々な体験や出会いがあり、有り難いご縁もいただき、同期の隊員よりも早い卒業となりました。お世話になった皆さま、支えてくれた家族や仲間へ感謝します。今後は、地域の方々と取り組む新しい活動の中で、恩返しをしていけるよう頑張ります。

観光情報ステーションや湯の丸高原ビジターセンターに、活動の一つとして制作したグッズやスタンプを設置しています。ご覧いただくと嬉しいです。



～*～*～*～*～*～ 夏代さん、明日実さん ありがとう! お疲れさまでした! 隊員一同より ～*～*～*～*～*～

夏代さん、いつでもお帰りをお待ちしております! 明日実ちゃん、同期が一人減るのは淋しいけど、新たな門出にかんぱーい!

～*～*～*～*～*～*～*～*～*～*～*～*～*～*～*～*～
なつよ～(泣)、ゼロから1を作るのって大変だったと思う。お疲れ様でした。笑顔もかわいいけど、不機嫌な夏代も好きよ。カメラも山もイラストもワインも狩猟もできちゃう明日実ちゃん! 清水さんの家、応援してる!



夏代さん～ん! いつでも、「みちよー!」って絡みに来てね。明日実ちゃん、清水さんの家! 行きます♪
～*～*～*～*～*～*～*～*～*～*～*～*～*～*～*～*～
夏代さん、3年間お疲れさまでした! せっかくなのご縁、これからもっとよろしく願います! 明日実さん、清水さんの家、遊びに行くのでどうぞ、ぜひ、よろしく願います～!